



たてわり掃除のいいところは



今週から掃除時間は「たてわりでの掃除」としました。7日に担当の先生より朝会でたてわり掃除について話がありました。

たてわり掃除にこだわった点は、「たてわり班掃除」でなく「たてわり掃除」としたことです。たてわり班で掃除となると、いつも固定のメンバーが顔を合わせることになり、いい面もあると思うのですが、全校生136人がだれとでも関わることができる

機会を持つことを優先し、班でなくたてわりとしました。掃除時間は私もほうきを持っていろんな掃除場所と一緒に掃除をしているのですが、異学年の子同士のかかわりが必然的に生まれる場です。学年関係なく、一緒に掃除をする子にやさしく声をかけたり、

異学年掃除担当場所・配当人数

	担当	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
1年教室	飯野	10					1	11
2年教室	飯見		6			1		7
3年教室	徳義			8				8
4年教室	藤田				6			6
5年教室	西垣					6		6
6年教室	村上						6	6
スマイル	田中も				2	2		4
ひまわり	福次			2	2			4
音楽室	下野			1			1	2
図工室	伊藤	2		1		1	1	5
理科室	平出			2	1	1	1	5
家庭科室	田淵			1	1	1	1	4
図書室	下野		1			1		2
体育館・体育館トイレ(6年)	川口			2		1	1	4
1～3階階段	小坂		1	1	1	1	1	4
1階廊下	山本		2	1		1	1	5
2階廊下・多目的(掃除機)	山本	4	1				1	6
(ひまわり前・多目的)								
2階廊下・手洗い場	西田	2		1			1	4
(図工室～理科室前)								
3階廊下(3～6年)	村上		1	1		1	1	4
3階廊下・手洗い場	下野		1	1		1	1	4
(音楽室～図書室前)								
1階トイレ(男女各1)	寺嶋					2	2	4
2階トイレ(男女各1)	寺嶋				2	2		4
3階トイレ(男女各1)	寺嶋				2		2	4
外トイレ	寺嶋				1	1		2
多目的トイレ・1階手洗い場	田中も			1			1	2
昇降口	山本	2	1	2	1	1	1	8
外掃除(草引き)	堀	3	2	2	1	2	1	11
計		23	16	27	19	26	25	136

上手に指示を出したりしている場所は、丁寧でしかもはやく掃除をしています。2週間から1ヶ月近くは同じ場所を掃除する



のですから、その積み重ねは大きくて、昨年度も「いいかわりができているから、みんなが一生懸命できるんだろうな」と感じる事が多かったです。先生方も子どもたちに声をかけながら一緒に掃除を

していて、子どもたちがちゃんとやっているか監視や指導をして回っている先生を見ることはありませんでした。もしも困ったことがあれば、先生に伝えにきてというサインは授業や同学年の場だけでなく、学校全体で子どもたちと共有しておくことが大事と考えます。



もう一つ、こだわったことは振り返りの時間です。昨年度までは15分間掃除の最後に「そうじプロ」のきまりに沿って振り返りをする時間を設けていました。これも、自分を見直したり、子どもたち同士をつないだりする大切な時間

だったように感じています。今年度は掃除時間を10分間としていますので、どんな変化があるか注視しながら観ていこうと思います。

ずいぶん前の話になりますが、海外からやってきた子が、「前の学校では、掃除をしてくれる大人がいて、自分たちで掃除をしたことなんてなかった。新鮮で楽しい」と話してくれて、清掃専門の作業員がいて子どもも先生も掃除をしない国があるのかと驚いたのを思い出します。日本では、多くの学校で掃除時間を設けていますが、学習指導要領上の位置づけは曖昧で決して、子どもや先生方が行うマストの活動ではありません。もちろん、自分が使ったところをきれいにするというマナーとして、また道徳的な意義から教育活動としての考え方も理解はできますが、そうじをする＝きれいになるだけでなく、学校として何をねらうのか、付加価値のようなものは大事にしたいところです。竹山小学校のそうじの時間は、たまたまその時に一緒になった異学年の子同士が、先生の監視や指導の下でなく、子どもたち同士でゆるく結びつき、お互いを理解し合いながら力を合わせる経験をする場になればと考えています。